旧ひこね燦ぱれす図書館化に伴う中央館、地域館整備の流れ

資料7－3

彦根市図書館整備基本計画
平成 29 年 3 月策定

中央館
亀山学区 or 河瀬学区
開架 15 万冊
閉架 70 万冊
移動図書館

北部館(既存図書館)
開架 8 万冊
閉架 4 万冊

現状
開架 15 万冊
閉架 54 万冊
（閉架が不足）
移動図書館

南部館
開架 5 万冊
閉架なし

(仮称)新市民体育センター
サービスポイント

令和 3 年 3 月 30 日
候補地　→　清崎町

市長選挙の結果
令和 3 年 6 月
延期決定

令和 4 年度～6 年度
大規模改修(長寿命化)
令和 26 年度まで
※老朽化が進行
※閉架が不足

令和 3 年 9 月議会
サービスポイント廃止
ひこね燦ぱれす図書館化

市長選挙の結果
令和 3 年 6 月
ひこね燦ぱれす図書館化

令和 3 年 9 月
ひこね燦ぱれす図書館化
調査検討予算計上

令和 4 年 7 月
旧ひこね燦ぱれす図書館化
調査検討報告書

旧ひこね燦ぱれすの図書館化に伴う彦根市図書館整備基本計画の見直し・改訂　（令和 5 年 3 月改訂）
中央館と地域館の機能・役割分担、館体制等(３館体制、4 館体制)の再検討

中央館は、計画見直しの中で方向性を決定

中央館整備が存続しても、財政が好転するまでは凍結

北部館(既存図書館)
現状
開架 15 万冊
閉架 54 万冊
（閉架が不足）
移動図書館

旧ひこね燦ぱれすの図書館化　オープン時
閉架 5 万冊　転籍

南部館は、計画見直しの中で方向性を決定

南部館整備が存続しても、財政が好転するまでは凍結

旧ひこね燦ぱれすの図書館化は、令和 10 年度までに整備

開架 10 万冊
閉架 5 万冊

オープン時
開架　購入 2.5 万冊
　　転籍 5 万冊

中央館オープン(仮)
開架　？　万冊
閉架　？　万冊

北部館(既存図書館)からの転籍
開架　7 万冊
閉架　45 万冊

移動図書館　移転

中央館オープン(仮)時の北部館(既存図書館)
開架 8 万冊
閉架 4 万冊

中央館へ転籍
開架 7 万冊籍
閉架 45 万冊籍

移動図書館　移転

中央館整備がなければ、閉架書庫が限界

老朽化を考慮し、蔵書冊数は、収容能力内にする必要がある。

収容能力　40 万冊
開架 15 万冊
閉架 25 万冊

閉架書庫のオーバー
49 万冊－25 万冊 ＝24 万冊
の除籍、転籍等が必要